

編集方針

本報告書は、持続可能な社会構築に向けた大和証券グループの活動をわかりやすく開示すること、および現状と課題を自己評価することを目的に2002年度から継続的に発行しています。

『CSR報告書2014』では、年次報告書(ディスクロージャー誌)との統合を視野に、両報告書全体でステークホルダーへの積極的な情報開示に努めています。

環境・社会・ガバナンス(ESG)情報のエッセンスを年次報告書に盛り込んだことから、『CSR報告書2014』はPDF版のみとし、ISO26000、GRIサステナビリティ・レポートイング・ガイドラインを踏まえて網羅的な情報開示に努めました。GRIガイドラインについては、第3.1版をベースとして第4版への移行に配慮しています。また、誌面の色使いについては、カラーユニバーサルデザインの考え方を参考とし、見やすさに配慮しました。

対象読者

お客様、株主・投資家、社員、お取引先、地域社会をはじめ ISO26000 が定義する大和証券グループの幅広いステークホルダーの皆様です。

報告対象範囲

原則として当社グループ主要会社。ただし全項目についてそれら主要会社すべての情報を網羅しているわけではなく、各社の規模や事業内容などに応じて記載しています。数値データには、それぞれの対象範囲を明記しています。

報告対象期間

2013年度(2013年4月～2014年3月)

一部、期間外の情報を含みます。

発行時期

2014年8月

(前回発行:2013年8月、次回発行予定:2015年9月)

お問い合わせ先

株式会社大和証券グループ本社 広報部 CSR課

電話番号 03-5555-1111(代表)

e-メールアドレス daiwacsr@daiwa.co.jp

URL <http://www.daiwa-grp.jp/csr/>

Contents

ステークホルダーの皆様へ	1
CEOメッセージ	2
会長メッセージ	3
編集方針	4
大和証券グループの概要	5
大和証券グループ企業理念とCSR重要課題	6
CSR重要課題の検証と社会的要請の変化への対応	7

マネジメント報告

事業活動を通じた取組み	8
CSRマネジメント	13
コーポレート・ガバナンス	18
コンプライアンス	20
リスク管理	22
ITガバナンス・情報セキュリティ・情報開示	24

社会性報告

お客様とのかかわり	25
株主・投資家の皆様とのかかわり	27
社員とのかかわり	28
人権教育・啓発への取組み	31
社会とのかかわり	32

環境報告

環境への取組み	38
第三者意見/第三者意見を受けて	40
社外からの評価	41
GRIガイドライン・ISO26000内容索引	42
CSR関連データ集	50
用語集	54
第三者保証報告書	55